

「体験・発見」そして笑顔と感動の森「朝少」

平成29年度が始まりました。小学生の皆さんも、中学生の皆さんも、一つ学年を上げ、新たな目標と希望を持ってスタートをしたのではないのでしょうか。

山形県朝日少年自然の家も、『体験・発見』そして笑顔と感動の森「朝少」のスローガンをかけて、昨年度以上に皆さんが楽しく活動できる企画の準備や環境の整備にがんばっているところです。

さて、平成29年度の主な企画事業を紹介してみると、
◇7月には寒河江川をタイヤチューブを使って、川の流れまかせで下る「夏遊び」体験や8月恒例月山登山や最上川でのいかだ下りを体験する感動の5泊6日「チャレンジキャンプ2017」、9月には昨年度もたくさんの人で盛り上がった「朝少フェスタでの屋台村」、そして2月には冬の遊び満載「イグルーづくりと冬キャンプ」など、紹介しきれないほどたくさんの新しい活動、楽しい活動を準備しています。

「体験」は、それをやり終えたとき、皆さん一人一人の心に「確かな自信」を育んでくれます。そして、「活動に参加した人にしか分からない感動」を味わい、さらに「どうして」「なぜ」といった新たな疑問や「もっとこうしてみたい」「これはどうなんだろう」といった深い学びにもつながっていくものです。

「参加してみたいけど、でも・・・？」

そんな迷いがある人も、ぜひ「新しい一歩」を踏み出してみてください。きっと新しい自分と出会うことができるかもしれません。

詳しくは、年間の予定表などを見て、積極的に参加してくれることを楽しみにしています。



朝日の山並み

発行
朝日少年自然の家
電話
0237(62)4125
Fax (62)4126
*HPは
山形県朝日少年自然の家
で一発検索

山形県朝日少年自然の家 土屋常義 所長

「つねさん」のひとり言!

前向きな「朝少」の職員とともに!



4月はじめの職員の最初の会議で、朝少の職員一人一人に、「平成29年度の朝日少年自然の家をどんな施設にしたいか」、そのために「あなたは何をしていきますか」という質問紙を配布して、会議で発表してもらいました。

職員と言っても、来所者に直接かかわる研修担当から、利用者が安全に活動できるように施設設備の点検や補修を行う職員、食事の準備をする職員や事務を担当する職員など様々です。でも、発表された内容は「来てくれた人が笑顔になれる施設にしたい」「また来たいと思ってもらえる施設にしたい」「素敵な体験ができたと言ってもらえる施設にしたい」など、利用者の『満足』を目指す思いが発表されました。

そのために自分は何ができるかについては、「明るく仕事に励む」「自分も楽しんで来てくれた人に笑顔を届ける」「美味しい食事を作る」「過ごしやすい活動地をつくる」「正確で早い事務処理をする」「安全なバスの運転に努める」など、仕事の中身に合わせた具体的な行動が示されました。

私も、職員一人一人のこの「前向きな思いの束」をしっかりつかんで、来てくれた皆さんが『笑顔になれる施設づくり』を目指して努力していきたいと思えます。

ぜひ、平成29年度も、学校や地域、または家族で、楽しい企画満載の山形県朝日少年自然の家に、研修や遊びに来てください。

心よりお待ちしております。



ゴールデンウィーク中のイベント案内

4月29日(土)

☆ 朝日わくわく広場①

「段ボールでピザを焼こう」

* 具材たっぷりのモチモチピザを、何と段ボールに入れて作ってみよう。(先着80名まで)

* 現在受付中



4月30日(日)

☆ 朝少PRイベント

「イオンモール天童での出前講座」

* 木のペンダント作り体験(無料)やテントの中での読み聞かせ会など * 10:30頃より(予定)

5月6日(土)~7日(日)

☆ プラネタリウム一般公開

「春・夏の星空めぐり」(無料)

* 楽器(フルートとクラリネット)の奏でる音楽を聴きながら季節の星空を一緒にめぐりましょう。

6日 1回目 16:20~ 2回目 18:30~

7日 1回目 10:20~ 2回目 11:50~

* 各回 80名まで

* 現在受付中

◇ 詳細についてはHPをご覧ください。